

美しい満月 ～自然への感謝～



9月10日は1年間のうち、最も美しい満月が浮かぶ夜となりました。まがたまでは毎年、この中秋の名月の日に「月見会」を開催しております。

日本の伝統的な文化である中秋の名月では、月見団子やスキを飾って、農作物への感謝を伝える日となっております。今年もまがたまでは、しめじ班やトマト班をはじめとする生産班から、たくさんの野菜を収穫することができました。毎日野菜の世話をし、大事に育てるといふ、生産班の職員や利用者様の努力の結晶です。



各班でも月見にちなんだ作品づくりをして、飾り付けし、農作物への感謝と同時に「芸術の秋」も堪能しました。

今年も残すところあと3ヶ月。ラストスパートに向け、健康に！楽しく！思い出に残るような日々を過ごしていきたいですね。

(松岡隼矢)

イラスト：藤原



まがたま

令和4年 9月 第134号
社会福祉法人上口福祉会
障害者支援施設まがたま
〒699-0201
松江市玉湯町玉造1649-2
TEL0852-62-2535
FAX0852-62-2586



大きなかぼちゃの贈り物

～ハッピー・ハロウィン～



まがたまに、大きなパンプキンを頂きました。

利用者様と一緒に中身を取って、ハロウィンのパンプキンを作りました。また、玄関を装飾して写真コーナーも用意し、元のパンプキンの重さ当てクイズも開催したりと、少し早めのハロウィンを楽しみました。

(烏田龍治)



ふるさとの守り神 ～生まれ変わった鳥居～

玉造温泉から、まがたまへ向かう途中に、珍宝石大明神の鳥居が立っています。鳥居をよく見ると塗装が剥げ、腐食している箇所が多く見られました。地域の為に私たちが何かできないかと地主様の了解を得て、鳥居の建て替えを行いました。

7月28日に安全祈願を行い、園芸班で古い鳥居を撤去、まがたまの敷地内にある松を伐採して、乾燥させ、松尾工務店の協力で行った。そして、8月9日に完成披露を行いました。

生まれ変わった鳥居を一度見に来た皆さんお立ち寄り下さい。

(今井宏幸)



編集後記



錦織優気 藤原未幸 松本啓介 今井宏幸
松岡隼矢 石田裕雅 小室唯奈

当広報に掲載された写真につきましては、プライバシーに配慮し、予め、掲載の同意を得ています。

残暑もようやく和らぎ、やっと朝夕が過ごしやすくなりました。今年の夏はコロナ感染症対策で、皆さんお疲れではなかったでしょうか。

コロナ終息がなかなか見えないですが、秋の旬の食べ物を満喫して乗り越えましょう。(今井宏幸)



苦情受付

今回は苦情がありませんでした。

今後も、皆様からの苦情やご要望を真摯に受け止め、安心・安全な施設づくりに努めて参ります。

～ 研修報告 ～

サービスマネジメント基礎研修

8月24日、25日にいきいきプラザでサービスマネジメント基礎研修に参加させていただきました。主にグループでロールプレイをし、利用者役、保護者役、サービスマネジメント役、相談支援専門員役に分かれて実際に会議を行いました。私はグループホームのサービスマネジメントの役を演じました。が、利用者様、保護者の方の双方の意見の食い違いがあり、どちらの願いも個別支援計画書に取り入れたいという思いが私自身強く、優先順位を見失うことがあり、難しく感じました。しかし、ファシリテーターの方がアドバイスを丁寧に教えてくださりとても勉強になりました。(黒崎満)

強度行動障害支援者養成研修

8月30日、31日の2日間、朱鷺会館で開催された、強度行動障害支援者養成研修(基礎)に参加させて頂きました。講義と演習があり、講義では、知らなかった内容が多くあり、とても勉強になりました。演習では、伝えられないもどかしさ等、日頃利用者様が感じておられる苦痛を体験しました。私達支援員が、障害の特性を理解し適切なサポートをする事で、辛い気持ちが軽減したり、症状の予防にもつながる事を再確認しました。

まがたまで、利用者様に安心して生活して頂けるよう、研修で学んだ事を、支援に活かしていこうと思います。(陶山聖子)

心と心を密にして



地域との縁を大切に ～旬の食材に囲まれて～



▲イラスト:石田

8月11日(木)にまがたま入口広場にて、生産班による朝市を開催しました。
旬のキュウリ・スイカ等の夏野菜他、キノコ類やパンを豊富に販売しました。
地域の方々をはじめ、家族様、法人の方等たくさんの方にお越しいただきました。
地域とのつながりを大事にし、生産品を通じた利用者様の地域参加を目指し、毎月開催していきたいと思っています。
また、次の開催も予定しており、喫茶も準備していますので、皆さまぜひお越しください。お待ちしております。
(班長 牧田郁美)



笑顔が広がる 心もお腹も満たされて



外出や行事が制限されている環境の中でも、利用者様に楽しんで頂きたい!とぼたん、れんげ班では、9月7日にきずな棟にてコロナ対策を行いながら「お楽しみ会」を開催しました。
メニューはたこ焼き、カレーライスを召し上がって頂きました。
「美味しいね」「おかわり」とあつという間に完食。美味しいものを食べて自然と笑顔が広がりました。
短い時間ではありましたが、心もお腹も満たされ、リフレッシュして頂けたのではないかと思います。
(班長 錦織裕佳)



涼

清夏に咲いた沢山の笑顔



まがたまの夏の「涼」を紹介します。
たくさんスイカを頂き、スイカ割りを行いました。中心を狙って思い切り叩いたスイカは、綺麗に2つに割れ、皆の拍手と歓声が上がりました。
また、プール開きもしました。暑い日が続いていたため、プールを用意し、入られた方は、とても気持ちよさそうに涼んでおられました。
そして何といっても「かき氷!」利用者様、職員にも暑い夏を乗り切ってもらおうと、今年も行事委員会を中心に作りました。
色とりどりの、カラフルなかき氷は見ているだけでもとても涼しくなり、みんな好きな味を選んで、美味しく食べました。
「夏ならではの」をして、今年の夏も素敵な思い出が、たくさんできました。
(副班長 錦織優衣)

夏真っ盛り。今年もまがたまの畑に、ひまわりが咲きました。園芸班の利用者様、職員が、「まがたまの夏を盛り上げよう!」と日々の日中活動で、力を合わせて一生懸命種を植えられました。
一面にまぶしい黄色が広がり、観て、触って、摘んで、散歩に来た皆さんが、綺麗なひまわりを見て、楽しんでいました。
ご自分より背の高いひまわりを持ち帰られる方もチラホラ。ひまわりと、皆さんの素敵な笑顔が一緒に並んでいました。
(藤原末季)

太陽に向かって ～元気をもらえる場所～



給食便り

夏本番!

ご飯でスタミナ補給



今年のセタはあいにく曇りとなり天の川をみる事が出来ませんでしたね!
施設では天の川をイメージした素麺の清まし汁や星形のオクラのサラダを提供しました。
皆様の願い事が叶いますように!

調理室より夏の献立を紹介します。土用の丑の日には、ウナギやうどん、梅干しなどあたまに「う」のつくものを食べると夏バテを予防できると言われていたそうです。
今年も暑さに負けないよう、利用者様にうなぎ丼を提供し美味しくスタミナをつけて頂きました。
(管理栄養士 川西美希)



掃除でつながるチームの絆

環境美化委員会では、施設内・施設周辺の環境整備(掃除・草刈り)等、様々な活動を行っています。月に一度施設内の重点箇所を決め、委員だけでなく全職員に声をかけ皆で掃除し、いつでも綺麗な施設を目指し頑張っています。
施設内はともかく、すべてを綺麗にすることはとても難しいと思います。全職員で取り組むことにより、行ったことのない部署を知ることができ、掃除しながら様々な情報共有もできます。
全職員が、利用者様に安心・安全・快適に過ごしていただける施設創りを目指し、今後も環境美化委員会の活動を行っていきたく思います。
(環境美化副委員長 松坂香澄)